

平成二十八年政令第四十九号

電気事業法等の一部を改正する等の法律の施行に伴う経過措置に関する政令
内閣は、電気事業法等の一部を改正する等の法律（平成二十七年法律第四十七号）附則第五十条
第四項、第五十五条、第六十三条第二項及び第七十三条の規定に基づき、この政令を制定する。
（改正法附則第十条第二項の規定による所有権の保存の登記の申請等）

第一条 電気事業法等の一部を改正する等の法律（以下「改正法」という。）附則第十条第二項の
規定による所有権の保存の登記の申請をする場合には、不動産登記令（平成十六年政令第三百七
十九号）第三条各号に掲げる事項のほか、改正法附則第十条第二項の規定により登記を申請する
旨を申請情報（不動産登記法（平成十六年法律第二百二十三号）第十八条に規定する申請情報をい
う。以下この条及び第十条において同じ。）の内容とし、かつ、次に掲げる情報をその申請情報
と併せて登記所に提供しなければならない。

一 改正法附則第十条第一項に規定する分割証明情報
二 申請人が表題部所有者（不動産登記法第二条第十号に規定する表題部所有者をいう。以下こ
の号及び第十条第一項第二号において同じ。）から不動産（改正法附則第十条第二項の不動産
をいう。）の所有権を取得したことを証する表題部所有者が作成した情報
三 登記名義人（不動産登記法第二条第十一号に規定する登記名義人をいう。第十条第一項第三
号において同じ。）となる者の住所を証する登記官が作成した情報

2 不動産登記令第九条の規定は、前項第三号の規定により申請情報と併せて提供しなければなら
ない住所を証する情報について準用する。

3 前二項の規定は、改正法附則第十条第三項において準用する同条第二項の規定による所有権の
保存の登記の申請について準用する。この場合において、第一項中「附則第十条第二項」とある
のは「附則第十条第三項において準用する同条第二項」と、同項第一号中「附則第十条第一項」
とあるのは「附則第十条第三項において読み替えて準用する同条第一項」と読み替えるものとす
る。

（一般ガス導管事業に係る託送供給約款の認可の申請の期限）

第二条 改正法附則第十八条第一項の政令で定める日は、平成二十八年七月二十九日とする。

（一般ガス導管事業に係る最終保障供給に係る約款の届出の期限）

第三条 改正法附則第十九条第一項の政令で定める日は、平成二十八年十二月二十八日とする。

（旧一般ガスみなしガス小売事業者に係る旧ガス事業法の規定の適用についての技術的読替え）

第四条 改正法附則第二十二条第四項の規定によりなおその効力を有するものとされる改正法第五
条の規定による改正前のガス事業法（昭和二十九年法律第五十一号。以下「旧ガス事業法」とい
う。）の規定のうち次の表の上欄に掲げる規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の下
欄に掲げる字句に読み替えるものとする。

第七條の見事業 出	指定旧供給区域等小売供給
第七條第一三三 年	電気事業法等の一部を改正する等の法 律（平成二十七年法律第四十七号。以 下「改正法」という。）第五条の規定 による改正前のガス事業法（昭和二十 九年法律第五十一号。以下「旧ガス事 業法」という。）第三条の許可を受け た日（改正法第五条の施行の日（以下 「施行日」という。）前に旧ガス事業法 第八条第一項の許可であつて供給区域 （旧ガス事業法第六条第二項第三号の 供給区域をいう。以下同じ。）又は供 給地点（同号の供給地点をいう。以下

その事業の 事業を	同じ。）の増加に係るものを受けた場 合にあつては、当該許可を受けた日） から三年
第七條第二 項 供給区域又は供給地点	その指定旧供給区域等小売供給（改正 法附則第二十二条第一項に規定する指 定旧供給区域等小売供給をいう。以下 同じ。）の
第七條第四 項 その事業	指定旧供給区域等小売供給を
第十條第一 項 一般ガス事業の	指定旧供給区域等（改正法附則第二十 二条第一項に規定する指定旧供給区域 等をいう。以下同じ。）
第十條第二 項 一般ガス事業の	指定旧供給区域等小売供給
第十條第三 項 第五條	改正法附則第二十三条第二項
第十一條第 一項 一般ガス事業の 地位	指定旧供給区域等小売供給の 地位（指定旧供給区域等小売供給に係 る部分に限る。次項において同じ。）
第十三條の 見出し 事業	指定旧供給区域等小売供給
第十三條第 一項及び第 三項 一般ガス事業の	指定旧供給区域等小売供給の
第十四條の 見出し 事業の許可	ガス小売事業の登録
第十四條第 一項 事業を は、第三条の許可	指定旧供給区域等小売供給を （施行日前に旧ガス事業法第八条第一 項の許可であつて供給区域又は供給地 点の増加に係るものを受けた場合であ つて、当該許可に係るもの増加する供 給区域又は供給地点であつて指定旧供 給区域等である区域又は地点において 指定旧供給区域等小売供給を開始しな いときを除く。）は、改正法第五条の 規定による改正後のガス事業法（以下 「新ガス事業法」という。）第三条の 登録
第十四條第 二項 この法律若しくはこの法律	第七條第四項、第十一條第二項、前条 第一項、第十七條第四項若しくは第七 項、第十九條、第二十条本文、第二十 六條若しくは第二十六條の二の規定若

第十四条第 三項	第三条の許可	新ガス事業法第三条の登録 登録
第十五条第 一項	第八条第一項の規定による第六条第二項第三号の事項の変更の許可 第八条第三項において準用する第七条第一項において事業	施行日前に旧ガス事業法第八条第一項の許可であつて供給区域又は供給地点の増加に係るもの 第七条第一項 であつて指定旧供給区域等である区域若しくは地点において指定旧供給区域等小売供給を開始しないとき又は改正法附則第二十三条第一項の許可を受けたる旧一般ガスみなしガス小売事業者が同条第三項の規定により指定した期間内にその増加する指定旧供給区域等において指定旧供給区域等小売供給
第十五条第 二項	供給区域の一部又は供給地点 一般ガス事業を 供給区域を減少し、又はその供給地点	指定旧供給区域等小売供給を 指定旧供給区域等 指定旧供給区域等小売供給約款
第十七条の 見出し	供給約款等	指定旧供給区域等小売供給約款
第十七条第 三項	供給約款	改正法附則第二十四条第一項後段 指定旧供給区域等小売供給約款
第十七条第 四項及び第 五項	供給約款	指定旧供給区域等小売供給約款
第十七条第 六項	第一項後段 一般ガス事業を 供給約款	改正法附則第二十四条第一項後段 指定旧供給区域等小売供給を 指定旧供給区域等小売供給約款
第十七条第 七項から第 十項まで	供給約款	指定旧供給区域等小売供給約款
第十八条の 見出し	供給約款	指定旧供給区域等小売供給約款
第十八条第 一項	前条第一項 供給約款	改正法附則第二十四条第一項 指定旧供給区域等小売供給約款
第十八条第 二項	同条第四項 供給約款	前条第四項 指定旧供給区域等小売供給約款
第十九条の 見出し	供給約款等	指定旧供給区域等小売供給約款
第十九条	供給約款の 同条第四項 若しくは 、又は第十七条第十二項の規定により選択約款の届出をしたときは、その供給約款又は選択約款	改正法附則第二十四条第一項 指定旧供給区域等小売供給約款の 第十七条第四項 、又は
第二十條の 見出し	供給約款等	指定旧供給区域等小売供給約款
第二十條	供給約款（同条第四項 供給約款） 又は第十七条第十二項の規定による届出をした 選択約款以外 供給区域における一般の需要	改正法附則第二十四条第一項 指定旧供給区域等小売供給約款（第十 七条第四項 指定旧供給区域等小売供給約款） 以外
第二十六條 の二第一項 第一号	大口供給 ただし、大口供給を行う場合においてその供給の相手方と合意したとき、又は	指定旧供給区域等小売供給
第四十七條 の六第一項 第一号	第三条、第八条第一項（第三十七条の七第一項の六第一項において準用する場合を含む。）、第十三条第一項（第三十七条の七第一項において準用する場合を含む。）又は第三十七条の二	第十三条第一項
第四十七條 の六第一項 第二号	第九條第五項（第三十七条の七第一項において準用する場合を含む。）、第十七條第五項、第三十七條の七第一項において準用する場合を含む。）、第十八條第一項（第三十七條の七第一項において準用する場合を含む。）、第二十二條第四項若しくは第六項（これらの規定を第三十七條の八において準用する場合を含む。）、第二十二條の八の二第三項から第五項まで（これらの規定を第三十七條の八において準用する場合を含む。）、第二十二條の四第二項（第三十七條の八において準用する場合を含む。）、第二十二條の五第五項（同条第八項において準用する場合を含む。）、第二十三條第四項、第二十五條の二第一項（第三十七條の七第一項、第三十七條の八及び第三十七條の十において準用する場合を含む。）若しくは第二項（第三十七條の七第一項において準用する場合を含む。）、第二十七條、第三十七條の	第十七條第五項若しくは第十項又は第三十八條第一項

第五十二条の二第四項	この法律	第十二条第一項若しくは第四項若しくは第三十三條第二項 第三十七條の六の二の規定、第三十七條の七第一項において準用する第七條、第十條、第十一條、第十三條から第十五條まで、第十七條第三項から第十項まで、第十八條、第十九條及び第二十六條第一項の規定並びに第四十七條の六、第四十九條及び第五十條
第五十六條第一号	権限（第一項又は第二項の規定により委員会に委任されたものを除く。） 経済産業局長又は産業保安監督部長 第十三條第一項（第三十七條の七第一項において準用する場合を含む。） 一般ガス事業又は簡易ガス事業	経済産業局長 第三十七條の七第一項において準用する第十三條第一項 指定旧供給地点小売供給
第五十七條第一号	第九條第五項（第三十七條の七第一項において準用する場合を含む。）、第十七條第五項、第十項若しくは第十三項（これらの規定を第三十七條の七第一項において準用する場合を含む。）、第二十二條第四項若しくは第六項（これらの規定を第三十七條の八において準用する場合を含む。）、第二十二條の二第三項から第五項まで（これらの規定を第三十七條の八において準用する場合を含む。）、第二十二條の四第二項（第三十七條の八において準用する場合を含む。）、第二十二條第五項（同条第八項において準用する場合を含む。）、第二十三條第四項、第二十五條の二第二項（第三十七條の七第一項、第三十七條の八及び第三十七條の十において準用する場合を含む。）若しくは第二項（第三十七條の七第一項において準用する場合を含む。）、第三十七條の七の二第五項（同条第八項において準用する場合を含む。）、又は第三十七條の七の三第四項（第三十七條の九第二項において準用する場合を含む。）	第三十七條の七第一項において準用する第十三條第五項又は第十項
第五十七條第二号	第二十條、第二十二條第三項（第三十七條の八において準用する場合を含む。）、第二十二條の二第二項（第三十七條の八において準用する場合を含む。）又は第三十七條の六の二	第三十七條の六の二

第五十九條第一号	第七條第四項（第八條第三項（第三十七條の七第一項において準用する場合を含む。）、及び第三十七條の七第一項において準用する場合を含む。）、第十一條第二項（第三十七條の七第一項及び第三十七條の八において準用する場合を含む。）、第十二條第一項（同条第二項（第三十七條の八において準用する場合を含む。）及び第三十七條の八において準用する場合を含む。）、第二十二條の二第一項（第三十七條の八において準用する場合を含む。）、第二十五條第一項若しくは第二項、第三十條第一項若しくは第二項（これらの規定を第三十七條の七第三項、第三十七條の八及び第三十七條の十において準用する場合を含む。）、第三十一條第二項（第三十七條の七第一項、第三十七條の八、第三十七條の十及び第三十八條第二項において準用する場合を含む。）、第三十六條の二第七項若しくは第八項（第三十七條の八、第三十七條の十及び第三十八條第二項において準用する場合を含む。）、第三十六條の二三（第三十九條の十五第二項において準用する場合を含む。）、第三十七條の七の二第九項又は第三十八條の二	第三十七條の七第一項において準用する第十九條
第六十條第二号	第五十五條から第五十六條の二（第四号第五十六條第一号、第五十七條第一号及び第五号に係る部分を除く。）まで又は第五号若しくは第二号又は第五十九條第五十七條から第五十九條まで	第五十六條第一号、第五十七條第一号若しくは第二号
第六十條第二号	第二十二條の三第一項（第三十七條の八第三十七條の七第一項において準用する場合を含む。）、第二十條の二第六條第一項（第三十七條の七第一項及び第三十七條の八において準用する場合を含む。）又は第二十六條の二第二項	第三十七條の七第一項において準用する第二十六條第一項
第七條	（旧簡易ガスみなしガス小売事業に係る権限の委任） 改正法附則第二十八條第四項の規定によりなおその効力を有するものとされた旧ガス事業法（以下この条において「なお効力を有する旧ガス事業法」という。）第三十七條の六の二、なお効力を有する旧ガス事業法第三十七條の七第一項において準用するなお効力を有する旧ガス事業法第七條、第十條第一項及び第二項、第十一條第二項、第十三條第一項及び第二項、第十四條第一項及び第二項、同条第三項（第十五條第三項において準用する場合を含む。）、第十五條第一項及び第二項、第十七條第四項、第五項、第七項、第九項及び第十項並びに第十八條並びになお効力を有する旧ガス事業法第四十九條第一項の規定に基づく経済産業大臣の権限であつて、指定旧供給地点（改正法附則第二十八條第一項に規定する指定旧供給地点をいう。以下同じ。）が一	

第三十九条第六項(第七項)第四項又は第十條第二項	第六條第四項又は第十條第二項
第一号	条第四項(含む)用する場合を含む。)、第十條第二項又は第二十三條第一項若しくは第二項
第四十條	第三十五條から前條第三十六條第一号、第三十七條第二号又は前條第一号まで

(みなし熱供給事業者に対する報告の徴収)

第十三条 改正法附則第五十五条の規定により経済産業大臣がみなし熱供給事業者に対し報告をさせることができる事項は、指定旧供給区域熱供給の運営に関する事項とする。

(みなし熱供給事業者に係る権限の委任)

第十四条 改正法附則第六十三條第二項に規定する権限は、電力・ガス取引監視等委員会が行うものとする。ただし、経済産業大臣が自らその権限を行うことを妨げない。

(熱供給事業者等による供給条件の説明等に関する経過措置)

第十五条 改正法附則第一条第三号に掲げる規定の施行の日(以下この条において「第三号施行日」という。以後に締結される熱供給契約(改正法第七條の規定による改正後の熱供給事業法(以下この条において「新熱供給事業法」という。))第十四條第一項に規定する熱供給契約をいう。以下この条において同じ。))について、改正法附則第四十九條第一項の規定により第三号施行日に新熱供給事業法第三條の登録を受けたものとみなされる同項に規定する熱供給事業者及び当該熱供給事業者が行う熱供給契約の締結の媒介、取次ぎ又は代理を業として行う者(次項において「熱供給事業者等」という。))が、第三号施行日前に新熱供給事業法第十四條第一項及び第二項の規定の例により、同項に規定する事項を記載した書面を交付し、かつ、同条第一項に規定する供給条件について説明しているときは、同条第二項に規定する書面を交付し、かつ、同条第一項の規定による説明をしたものとみなす。第三号施行日前に同項及び同条第三項の規定の例により、同条第二項に規定する事項を提供し、かつ、同条第一項に規定する供給条件について説明しているときも、同様とする。

2 第三号施行日以後に締結される熱供給契約について、熱供給事業者等が、第三号施行日前に新熱供給事業法第十五條第一項の規定の例により、同項に規定する事項を記載した書面を交付しているとき、又は同条第二項の規定の例により同条第一項に規定する事項を提供しているときは、同項に規定する書面を交付したものとみなす。

(認可等の条件)

第十六条 改正法附則の規定並びに改正法附則の規定によりなおその効力を有することとされる旧ガス事業法の規定及びなお効力を有する旧熱供給事業法の規定による認可、認定、登録、承認、指定又は許可(次項において「認可等」という。))には、条件を付し、及びこれを変更することができる。

2 前項の条件は、公共の利益を増進し、又は認可等に係る事項の確実な実施を図るため必要な最小限度のものに限り、かつ、当該認可等を受ける者に不当な義務を課することとなるものであってはならない。

(改正法附則第七十八條第一項の政令で定める償却資産等)

第十七条 改正法附則第七十八條第二項の政令で定める償却資産は、原料処理設備、ガス発生設備及び附属設備の用に供する構築物並びに機械及び装置並びにガスホルダー、圧送器、整圧器、熱量調整装置及び導管(供給管及び屋内管を除く。次項において同じ。))であつて、専ら指定旧供給区域等におけるガスの供給の用に供するものとする。

2 改正法附則第七十八條第三項の政令で定める償却資産は、新ガス事業法第二條第一項に規定する特定ガス発生設備(容器及び気化装置を除く。))及び附属設備の用に供する機械及び装置並びに導管であつて、専ら指定旧供給地点におけるガスの供給の用に供するものとする。

附則

この政令は、改正法附則第一条第三号に掲げる規定の施行の日(平成二十八年四月一日)から施行する。ただし、第六條の規定は、公布の日から施行する。

附則 (平成二八年五月二七日政令第三〇号)

この政令は、公布の日から施行する。ただし、第一条の次に三條を加える改正規定(第四条の表第二号及び第四号に係る部分に限る。))は、電気事業法等の一部を改正する等の法律附則第一条第五号に掲げる規定の施行の日(平成二十九年四月一日)から施行する。

附則 (平成二九年三月二三日政令第四〇号) 抄

(施行期日)

第一条 この政令は、第五号施行日(平成二十九年四月一日)から施行する。

附則 (令和二年八月一三日政令第二四四号)

この政令は、令和四年四月一日から施行する。ただし、第二条の規定は、公布の日から施行する。